



【富士校学級】

富士校学級は結成十三年目になりました。年間通してコーラスの練習をしています。コーラスのメンバーは五十代から七十代と年齢差のある二十名で活動しています。

練習日は月三回、毎週末曜日に文化会館四階大ホールを会場にして指揮者澤田洋一先生、ピアノスト渡辺かおり先生のご指導をいただき「心の健康は歌から」をモットーに、仲間の和を大切にしながら、明るく楽しいユーモアあふれる練習に励んでいます。今回はアメリカの曲でスウィングを練習しましたが、リズムにのると英語の発音が難しく大変苦労しました。

講師の先生から、良くやったとお褒めの言葉をいただき、学級生も大喜びしました。今はポップスの曲で、「恋は水色」「モア・サン・トワ」「マミー」の三曲、全員心を合わせて挑戦しています。

毎年二月に開催される公民館まつりには、富士ざくらをイメージした淡いピンクのドレスで参加したところ、皆さんに「いつまでも若いね」といわれ、まだ捨てたものではないと感じながら、今まで以上にパワーあふれる練習をしています。

私たちは健康のため、おなかの底から声を出し、ストレスを解消して、豊かな生活を送れるよう頑張りたいと思います。

問合せ 池谷雪子 ☎(43) 2302



都留市合唱祭で発表

【四日市場学級】

四日市場学級は、十四名の学級生で活動しています。今から十二年前、仲間が集まって「何かしたい！何かやるうー」という願いが実現し踏み出しました。四十代から七十代と幅広い年齢層の学級生は、一日の仕事の疲れも忘れ月一回公民館に集まり、楽しく語り合いながら活動しています。

本年度の学習内容は、詩吟、自彊術、木目込人形、リフォーム、料理教室、写経、社会見学、反省と合わせて新年会などです。詩吟、木目込人形、写経は毎年学習して学級生の腕も上がっています。十月にはリフォームの学習をしました。古い布を再利用して和裁、洋裁、小物作りなど好きなものに挑戦し、素晴らしい作品に仕上げました。

学習内容によって講師をお願いするときもありませんが、ほとんど学級生の中でそれぞれの特技を生かして教え合っています。

初めは個人の知識や教養を高めるための学習でしたが、次第に地域社会にも目を向ける活動になり、老人とのふれ合いを深めたり、ボランティア活動にも取り組むようになりました。

一人ではできないことも、仲間と一緒にだからできること、自分に無いものを他人から学びとること、多くの人とのお出合いの喜びがあることなど、学級活動を通して学ぶことができました。これからも心豊かに生き甲斐のある人生を送るために、仲間を増やして活動を続けていきたいと思っています。

問合せ 北村あや子 ☎(43) 3579



古い布を再利用しての小物づくり

【長友会学級】

長友会の仲間は「やきもの」を愛好する者の集まりで、年間を通して陶作の学習を高め、相互の親睦や外の公民館学級との交流を深めることを目的としています。

会員は男性五名、女性六名の十一名で、今までに若干の陶作経験を持っているが、皆初心者です。本年度より公民館学級へ仲間入りし、講師の渡辺長重先生のご指導を受けて、毎月一回第三火曜日の午後、都留市公民館の陶芸室で基本から計画的に学習しています。

陶作の工程は、土練り、制作、素焼き、釉薬かけ、本焼きと大変時間がかかる仕事ですが、焼き上がった作品を手にしたときの気持ちは格別です。今のところ、素焼き、本焼きとも、窯に関する仕事はすべて講師の渡辺長重先生の手によって進められています。

昨年四月以降手びねりと電動ロクロの両方で、ぐいのみ、椀物、皿物、袋物、つぼ、花器、鉢物など実用的なものから装飾品や個性的なものまで様々な作品に取り組んでいます。釉薬かけで失敗することが多く出来ばえはまだです。しかし、偶然にごくまれに出てくる逸品に思わず感動し、喜びを味わうこともあります。

月一回の学習でちよつと物足りない面もありますが、会員一同「やきもの」の限らない美しさ」を求めて大いに技術を向上させ、諸々の情報交換を交えながら楽しく学習していきたいと思っています。

問合せ 雨宮和雄 ☎(43) 6745



「いつかは芸術作品を」と熱が入る長友会の皆さん